

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月 26日

宮崎市長 殿



提出者

住所 宮崎市大字芳士字平田811
 氏名 日本道路株式会社宮崎営業所
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0985-39-7080

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2022年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	日本道路株式会社 宮崎営業所
事業場の所在地	宮崎市大字芳士字平田811
事業の種類	総合工事業(舗装工事業)
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

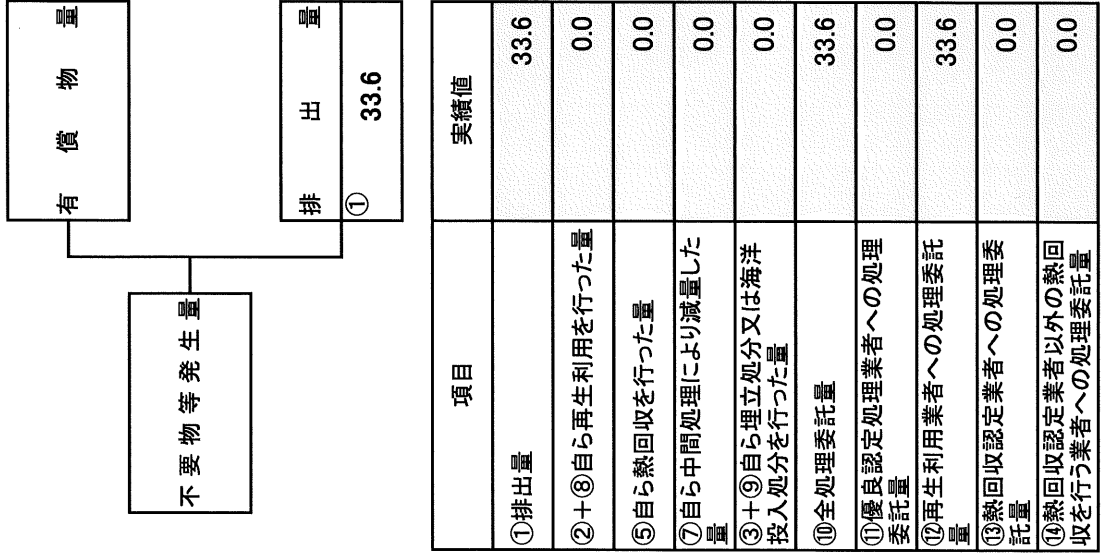
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,064 t	全処理委託量	1,064 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	3 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1,061 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 コングリートがら)

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

単位:t



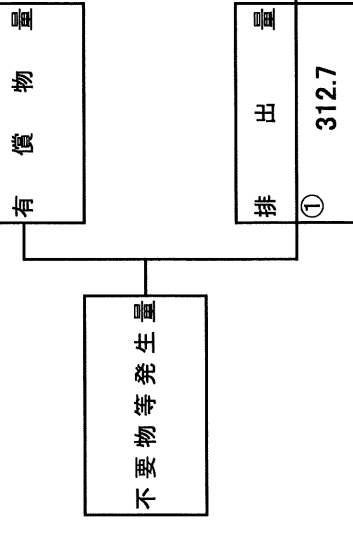
左表は自動入力のため記入不要です。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 アスファルトがら

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

単位:t



② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量の残さ

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑧ 自ら中間処理した後の再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

左表は自動入力のため記入不要です。

⑪のうち再生利用業者への処理委託量
312.7

⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭のうち優良認定処理業者への処理委託量

項目	実績値
①排出量	312.7
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	312.7
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	312.7
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

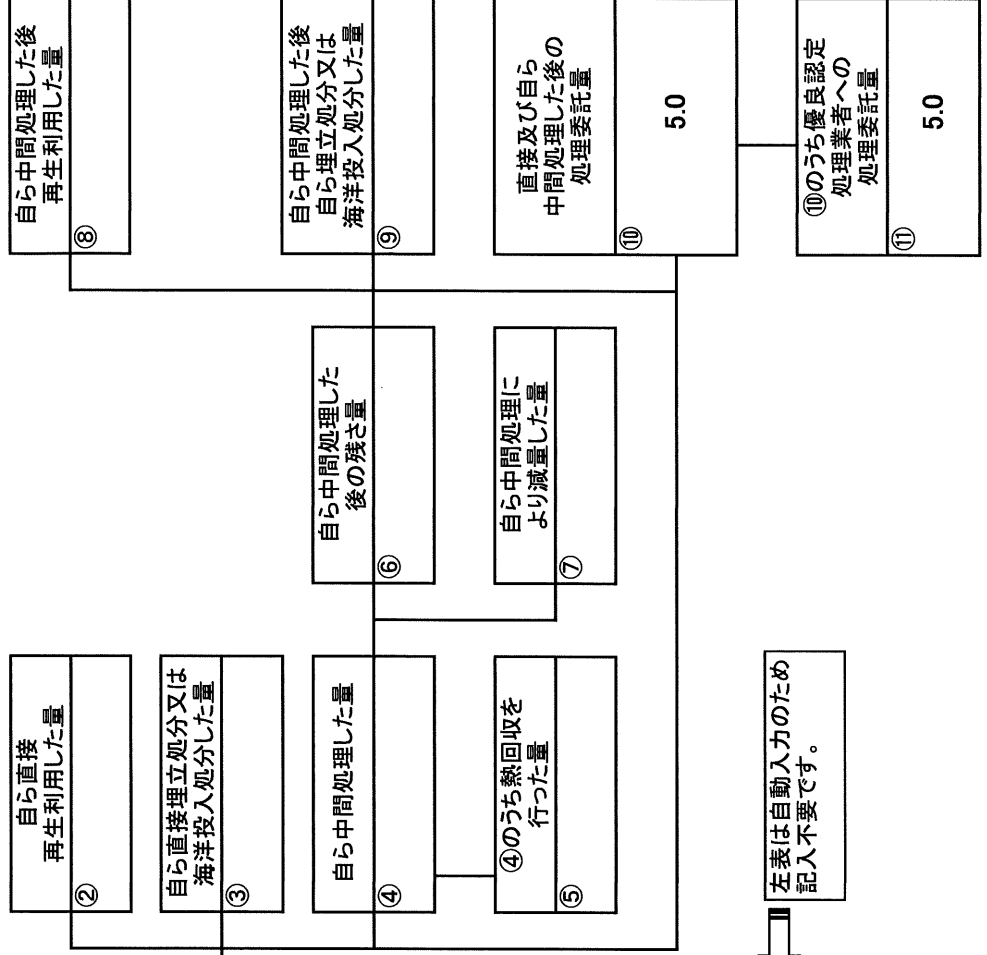
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物)

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

単位:t

不要物等発生量	有償物量	
	排出量	① 5.0
① 排出量	実績値	5.0
②+⑧ 自ら再生利用を行った量		0.0
⑤ 自ら熱回収を行った量		0.0
⑦ 自ら中間処理により減量した量		0.0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		0.0
⑩ 全処理委託量		5.0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量		5.0
⑫ 再生利用業者への処理委託量		0.0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量		0.0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0.0



左表は自動入力のため記入不要です。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 金属くず)

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

単位:t

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	① 2.2
実績値	2.2
①排出量	2.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	2.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	2.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量
⑤

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
2.2

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪

⑬のうち再生利用業者への処理委託量
2.2

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

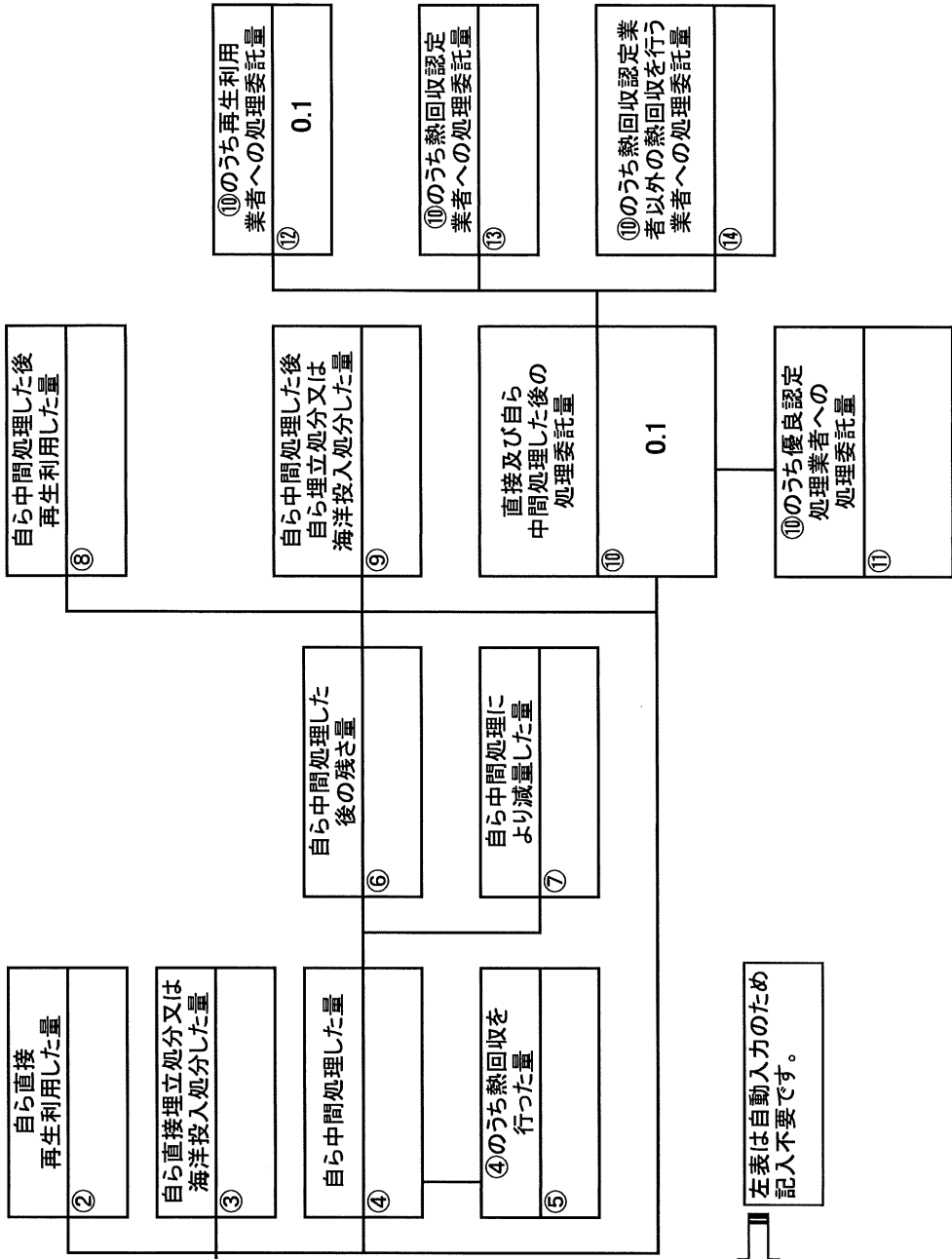
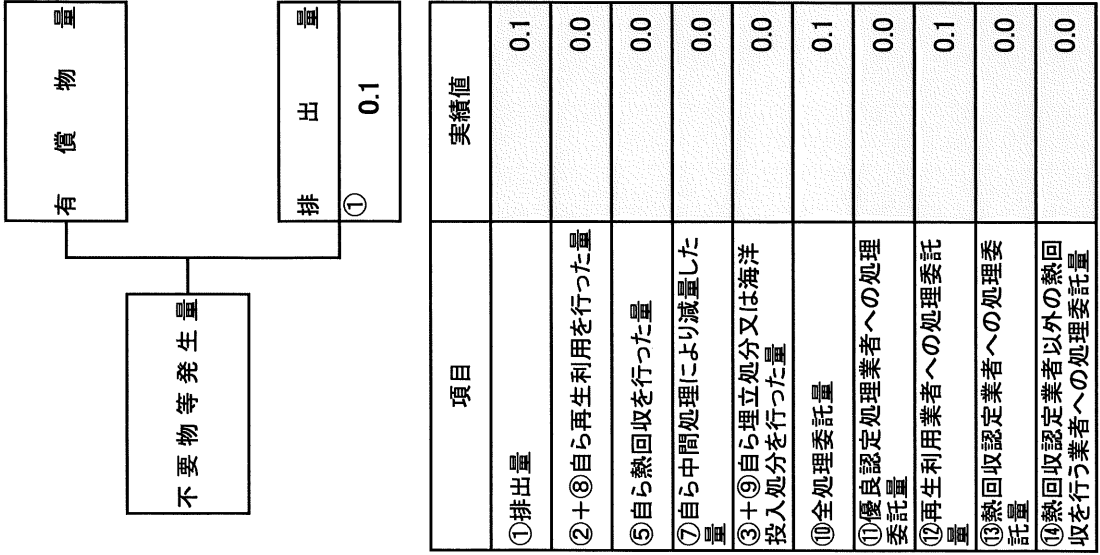
左表は自動入力のため記入不要です。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 汚泥)

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

単位:t



左表は自動入力のため記入不要です。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書 集計表

(別紙)

単位：t

産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	建設混合廃棄物	金属くず	建設汚泥				合計
① 排出量	33.6	312.7	5.0	2.2	0.1				353.6
② 自ら直接再生利用した量									0.0
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量									0.0
④ 自ら中間処理した量									0.0
⑤ ④のうち熱回収を行った量									0.0
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量									0.0
⑦ 自ら中間処理により減量した量									0.0
⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量									0.0
⑨ 自ら中間処理後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量									0.0
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	33.6	312.7	5.0	2.2	0.1				353.6
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量			5.0						5.0
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	33.6	312.7		2.2	0.1				348.6
⑩のうち熱回収認定処理業者への処理委託量									0.0
⑩のうち、熱回収認定処理業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									0.0

項目	実績値
①排出量	353.6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	353.6
⑩優良認定処理業者への処理委託量	5.0
⑩再生利用業者への処理委託量	348.6
⑩熱回収認定処理業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定処理業者以外の熱回収業者への処理委託量	0.0



(この部分の入力は不要です)

※立米 (m³) は、トン (t) に換算の上、記入してください。(換算係数は、市ホームページ中「マニフェスト交付等の状況報告」に掲載してあります。

※「ガコン陶」は、「ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず」です。